

# 暑夏凜々 ホール☆エキスポ

2023年8月26日に、プリニーの市民会館（各務原市民会館）にて、各務原にゆかりのあるアーティスト5組によるコンサート「暑夏凜々ホール☆エキスポ」を各務原市の受託事業として開催しました。

「太鼓祭2022 第14回日本一決定戦」で優勝した各務原太鼓保存会や、7年連続 マーチングバンド全国大会 小学生の部に出場している各務野さくらマーチングバンドはじめ、全国の舞台で活躍する団体がホールのステージに立ち、迫力のある音楽を響かせました。また、ホワイエでは各務原市登録アーティストの大倉聡子さん（ソプラノ）と、高木峰子さん（ピアノ）による演奏が行われました。

自分の興味ある音楽を聴きがちですが、音楽は多種多様です。各務原においても様々なジャンルの音楽活動がされている方がいます。また、太鼓保存会やマーチングバンドのように全国の舞台で活躍する団体もあります。

「暑夏凜々ホール☆エキスポ」は、各務原のアーティストに出逢い、音楽の幅を広げるきっかけをつくることを目的に企画しました。演奏スキルはもちろん、息の合った観客を楽しませる演出や解説を交えた演奏で、ホールでの鑑賞に慣れない方も楽しめる内容だったのではないのでしょうか？今後も各務原の各地で音楽にふれられる機会をつくっていきますので、どうぞお楽しみに！

藝術は何処に居る



各務原太鼓保存会



大倉聡子さん（ソプラノ） / 高木峰子さん（ピアノ）



各務野さくらマーチングバンド

## 私の文化。

今回は、音楽をメインに担当する古川の文化をご紹介します。カカブンの仕事の傍ら、自身も奏者として現在も演奏活動を続け、長年培ってきた知識を活かしてイベントの企画を行っています。カカブンスタッフの“文化”を紹介するコーナーも4回目を迎え、見比べができるようになってきましたね。毎号、中面にあるインタビューコーナーでは、ゲストの「あなたにとって文化とは？」を紹介しています。ぜひ、こちらにも注目して読んでみてください！

私にとって文化は、「自分を表現できるツールのひとつ」です。

「文化」がつく言葉はたくさんありますが、その中でも私はこれまで芸術・音楽・吹奏楽の文化に多く触れてきました。

各務原市内の中学校で吹奏楽部に入学し、楽器と出会ってから今まで二十年、ずっと続けてきました。楽器は、みんなで演奏する楽しさはもちろんのこと、こんなふうに表示したいという自分の想いを音で自由に表現し、人に伝えることができます。また、その時の自分の感情や性格までもが音にそのまま反映されます。

私にとって、人前で話をする、文章を書くなど、言葉で自分を表現する苦手な文化も多々ありますが、楽器や音楽を通してであれば、自分を表現することができているのかなと思います。また、これらには正解はなく自由に表現できるのも魅力のひとつだと思います。

各務原市には、吹奏楽文化が根付いており、その活動が今の私に大きく影響し、今も文化に関わるお仕事ができていると思います。これからもこの文化が続いていくよう、日々邁進していきます。

みなさんも財団が企画する様々な文化イベントから、他の人よりほんの少しでも自分が輝けると思う文化を見つけて、自分を表現してもらえると嬉しいです。

文・吉川 梨乃

## INFO: 企画制作 / 発行: かかみがはら未来文化財団

発行日: 2024年3月25日  
アートディレクション: 北住尚己 (株式会社エコムクリエーション)  
デザイン: 本瀬玄真 (株式会社エコムクリエーション)  
テキスト制作: 河合ほのか (かかみがはら未来文化財団)  
印刷: 株式会社イナバ印刷社  
スペシャルサンクス: 各務原市民のみなさま



Twitter



Instagram



かかみがはら  
未来文化財団  
KAKAMIGAHARA MIRAI  
CULTURE FOUNDATION

MEMO: 正直なところ、これまで私はアートや文学といった分野には無知でした。カカブンで働き始めて、いろんなアーティストの方と出逢い、作品への想いや世界を学びました。以前は、興味を示せなかった展覧会や本も、知識が深まると楽しみ方のバリエーションが増え、物事を視る解像度が上がったような気がします。今年もどんな人と出逢えるのか楽しみです。

